

令和 3 年度一般会計補正予算について

令和 3 年度名古屋市一般会計補正予算案のうち教育に関する事務に係る部分については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定により教育委員会の意見を求められますので、別紙の説明資料を提出します。

令和 4 年 2 月 10 日

名古屋市教育委員会教育長 鈴木 誠 二

令和３年度予算について

区 分		計上額
■当初予算		176,313,556 ①
■ 1 1 月補正予算		△964,922 ②
	学校における新型コロナウイルス感染症対策の強化等	63,150
	職員の給与改定等	△1,028,072
■ 2 月補正予算		13,235,129 ③
	校舎等のリニューアル改修	8,057,587
	校舎等の保全改修・設備改修	686,173
	学校トイレの環境改善	3,335,369
	指定避難所の給排水機能確保策の推進	588,000
	学校ブロック塀の撤去等	267,000
	学校受水槽の改修	286,000
	幼稚園での情報通信機器の購入	15,000
2 月補正後の現計予算（①＋②＋③）		188,583,763

うち、翌年度繰越分 13,336,575

上記 2 月補正計上分	13,235,129
鶴舞中央図書館の電気設備改修	97,602
熱田図書館の電気設備改修	3,844

令和 3 年度 2 月補正予算の概要（教育委員会所管分）

件 名	金 額	概 要
校舎等のリニューアル改修	千円 8,057,587 〈繰越明許費〉 8,057,587	1 趣 旨 国の令和 3 年度補正予算に伴い、老朽化した校舎等についてのリニューアル改修を実施するもの 2 内 容 ア 改修内容 外壁改修、屋上防水、内装改修、トイレ改修等 イ 実施校 工事 小学校15校 中学校 8 校 高等学校 1 校 幼稚園 1 園 設計 小学校14校 中学校 6 校 高等学校 2 校 幼稚園 1 園 3 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの
校舎等の保全改修・設備改修	686,173 〈繰越明許費〉 686,173	1 趣 旨 国の令和 3 年度補正予算に伴い、老朽化した校舎等についての保全改修・設備改修を実施するもの 2 内 容 ア 改修内容 外壁改修、屋上防水、トイレ改修等 イ 実施校 工事 小学校 2 校 中学校 2 校 高等学校 1 校 設計 小学校 2 校

学校トイレの 環境改善	3,335,369 〈繰越明許費〉 3,335,369	3 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの 1 趣 旨 国の令和3年度補正予算に伴い、学校トイレの洋式化等を実施するもの 2 実施校 設計・工事 小学校16校 中学校5校 工事 小学校12校 中学校9校 高等学校3校 設計 小学校19校 中学校6校 3 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの
指定避難所の 給排水機能確保策の推進	588,000 〈繰越明許費〉 588,000	1 趣 旨 国の令和3年度補正予算に伴い、指定避難所である小・中学校における、震災時の給排水機能確保に向けた埋設給排水管の改修を実施するもの 2 実施校 工事 小学校5校 中学校7校 設計 小学校10校 中学校2校 3 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの
学校ブロック 塀の撤去等	267,000 〈繰越明許費〉 267,000	1 趣 旨 国の令和3年度補正予算に伴い、民地境界等にあるブロック塀の撤去及びフェンスの新設等を実施するもの

学校受水槽の 改修	286,000 〈繰越明許費〉 286,000	2 実施校 工事 小学校15校 中学校 7 校 高等学校 2 校 設計 小学校15校 中学校 4 校 高等学校 1 校 3 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越 1 趣 旨 国の令和 3 年度補正予算に伴い、劣化が進んでいる受水槽の改修を実施するもの 2 実施校 工事 小学校 2 校 中学校 8 校 設計 小学校 7 校 中学校 2 校 3 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの
幼稚園での情報通信機器の購入	15,000 〈繰越明許費〉 15,000	1 趣旨 国の令和 3 年度補正予算に伴い、幼稚園において情報通信機器を購入するもの 2 内容 保育記録の作成、保育動画の撮影・編集等に必要なとなる備品の購入 実施園 15園 1 園当たりの金額 1,000千円 3 繰越明許費 年度内に配備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの

鶴舞中央図書館の電気設備改修	〔令和３年度予算〕 189,000 〈繰越明許費〉 97,602	1 趣旨 老朽化した受変電設備を改修するもの 2 繰越明許費 工事進捗の遅延により、年度内に整備が完了しないことから、翌年度に繰越すもの
熱田図書館の電気設備改修	〔令和３年度予算〕 3,844 〈繰越明許費〉 3,844	1 趣旨 老朽化した消防用発電機を改修するもの 2 繰越明許費 年度内に整備が完了しないことから、全額を翌年度に繰越すもの

校舎等のリニューアル改修

8,057,587千円

築80年まで施設を長寿命化するため、築40～50年程度の校舎等のリニューアル改修を実施。

- 改修内容
外壁改修、屋上防水、内装改修、トイレ改修等

- 実施校
R4工事 小15校 中8校 高1校 幼1園
R4設計 小14校 中6校 高2校 幼1園

現 状



改修後



校舎等の保全改修・設備改修

686,173千円

老朽化した校舎についての保全改修・設備改修を実施。

- 改修内容
外壁改修、屋上防水、トイレ改修等

- 実施校
R4工事 小2校 中2校 高1校
R4設計 小2校

現 状



改修後



学校トイレの環境改善

3,335,369千円

- ・洋式化の学校間格差を是正し、トイレ改修のペースアップを図るため、洋式化率の低い学校を中心にトイレ改修を実施するもの。

・実施校

R4設計・工事 小16校 中5校
R3設計R4工事 小12校 中9校 高3校
R4設計R5工事 小19校 中6校

現 状



改修後



指定避難所の給排水機能確保策の推進 (埋設給排水管改修工事)

588,000千円

- 主要な避難所である小中学校において、震災時に給排水機能が確保できるよう、学校敷地内における埋設給排水管の耐震性を強化するための改修を行うもの
- 原則、直圧部のすべて、トイレ（体育館・校舎）、水飲み場、保健室等、学校敷地内の給排水管が対象
- 令和4年度埋設給排水管改修単独実施校
設計12校（小10校・中2校）、工事12校（小5校・中7校）

現 状



改修後



学校ブロック塀の撤去等

267,000千円

学校敷地内にある、コンクリートブロック塀や万代塀を撤去し、金属フェンスを新設する。

改修前



老朽化したコンクリートブロック塀

- ・実施校
R4工事 小15校 中7校 高2校
R4設計 小15校 中4校 高1校

改修後



コンクリートブロック塀を撤去し、目隠しフェンスを設置

学校受水槽の改修

286,000千円

さびによる劣化が著しく、老朽化した鉄製の受水槽・消火水槽を改修する。

- ・実施校
R4工事 小2校 中8校
R4設計 小7校 中2校

改修前イメージ



上部



内部

改修後イメージ

